

テンサイ褐斑病抵抗性極強品種の省力防除法

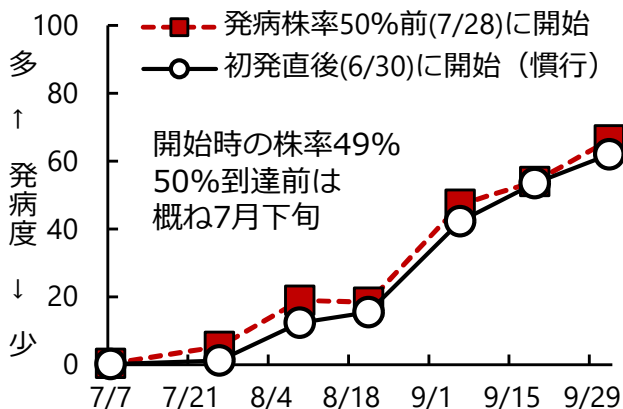
背景

テンサイ褐斑病の防除は長期間を要するため、褐斑病抵抗性極強品種を活用した省力防除法が求められている。

成果

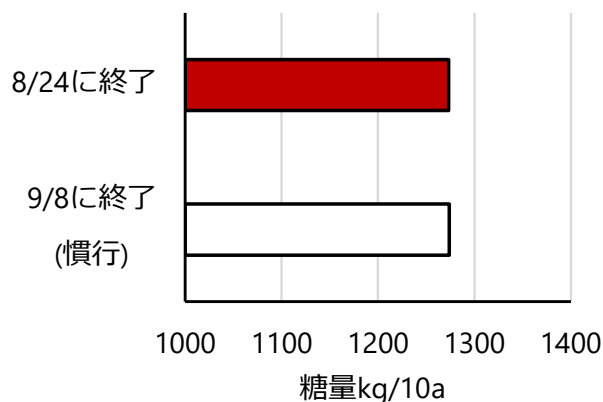
1 防除開始時期

発病株率が50%到達前開始で
慣行防除と同等の効果



2 防除終了時期

8月下旬に終了しても減収しない



テンサイ褐斑病
(葉に斑点が生じ、枯死すると収量が低下)

3 防除期間を短縮し、省力的に防除

慣行：7月上旬～9月上旬まで 5回散布
省力：7月下旬～8月下旬まで 3回散布
(初発が早い場合は7月中旬～8月下旬まで4回散布)



収穫時の状況 (どちらも褐斑病が抑えられている)

期待される効果

極強品種が普及すると、全道のてんさい栽培面積の約50,000haで農薬散布回数を20～40%削減。